

鹿中だより

平成30年4月12日（木）

生駒市立鹿ノ台中学校 文責 校長 三村明弘

新入生104名の皆さん、ご入学おめでとうございます。2年生78名、3年生74名の皆さん、ご進級おめでとうございます。また保護者の皆様におかれましては、お子様の入学・進級、誠にありがとうございます。

平素より、鹿ノ台中学校の教育活動充実のためにご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度から奥田校長先生の後任として、本校に着任いたしました三村明弘です。よろしく申し上げます。

始業式でも話したのですが、4月2日に鹿ノ台中学校の門をくぐった時、野球部の部員が大きく太い声で「おざ〜〜す！」と素晴らしい挨拶をしてくれました。また、次の日はテニス部の女子部員が真昼間にもかかわらず、可愛い声で満面の笑顔で「おはようございます」と挨拶をしてくれました。また、次の日は、吹奏楽部員が桜舞い散る玄関を綺麗に掃除してくれていました。職員室に入ると全ての先生方も爽やかに挨拶してくれました。「すごい！まさに、あいさつ・そうじ日本一！」「素晴らしい学校に来させていただいた。」そんな第一印象です。

始業式の日の午後から教頭先生と『いきいきホール』におじゃましました。小学生が楽しそうに卓球をしており、自治会のボランティアで運営されている素晴らしい施設でした。本当にビックリでした。自治会の活動の映像も見せていただきました。育友会長の松村さんとも2回話させていただき、本校に対する熱い想いを色々聞かせていただきました。

学校では毎日先生方が遅くまで熱く会議を繰り返し、新年度に向けてがむしゃらに頑張ってくれています。一週間で出会った子どもたちや保護者の方々、地域の方々、先生方、すべての人が輝き、ただただ幸せなわたしです。わずか一週間で、こんな幸せな思いをさせていただき、ここで出会うすべての人に何か恩返しができるよう、「すべては社会の宝である子どもたちのために」をスローガンに保護者・地域・学校が一つになり、本校教育を進めてまいりたいと思います。今後共、皆様のあたたかいご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。



平成30年度の出発にあたり、先生方の異動を報告します。

【転出】奥田 真代 校長	生駒市立生駒南中学校へ
森本 奈都子先生	生駒市立上中学校へ
斉藤 稔先生	生駒市教育委員会へ
田村 総啓先生	平群町立平群中学校へ
森田 郁恵先生	平群町立平群中学校へ
泉 千種さん 事務	生駒市立生駒北中学校へ
迎 奈月先生	橿原市立白樫中学校へ
植田 健嗣先生	退職
勇内 真美先生	退職



9名の先生方が転出されました。きっとまたどこかで…その時は最高の笑顔で最高の挨拶をお願いします。本当にありがとうございました。

【転入】校長 三村 明弘 櫻本 信一先生 河内 淑恵先生 見沢 由佳子先生
本條 博子先生 飯田 恵美先生 池上 茂貴先生 伊藤 美和先生
事務 山中 久美さん

9名の先生方が転入されました。これからよろしくをお願いします！

以下、以前勤めていた学校で講演していただいた「命のメッセージ展」でのお話です。
ぜひ親子で読んでいただき、家族でかたい約束をしてください。

約 束

どんな親でも親というものは 我が子の幸せをねがうもの
生まれたばかりの我が子を抱き 命をかけて我が子を守ると 誓ったあの日から
我が子は 親の命そのものに
我が子の幸せは 親の幸せ 我が子の不幸は 親の不幸
我が子のすべては 親のすべて
我が子を幸せにするために たとえ 火の中 水の中へ 飛び込む勇気を
親だったら持てるものだ
我が子に対する 親の思いは それだけ熱い
だから 我が子に先立たれた親は 最大級の不幸
生きる意味を失い 絶望の中を 生きなければならない
それとまた 我が子が犯罪者となって 人の命を奪ってしまったら
親は自責に苦しみ「犯罪者の親」として 地獄を生きなければならない
あなたの親を そんな哀れな親にしてはならない
約束してほしい
どんな理由があっても親より先に死んではならない
どんな理由があっても人の命を奪ってはならない
この二つの約束だけは絶対に守ってほしい

お詫び

先日、入学式で配布しました「鹿中」通信の学校名が間違っていましたことを心よりお詫び申し上げます。今後このようなことがないように、見直しと点検を行っていきたいと思います。

今後とも、ご支援ご協力の程よろしく申し上げます。

生駒市立鹿ノ台中学校
校長 三 村 明 弘